

拾ったのは
ゴミではなく希望でした

ちちぶの会

百 歳 書 店

設立年

平成七年 1995年

どのように始まったのか

父母が浜に埋め立ての話があり、海を守るためにはまず海をきれいにし、人から認めてもらうことが必要だという思いから清掃活動が始まった。

よかった決断

遠浅の父母が浜から生まれる水たまりを利用した写真が、ボリビアの「ウユニ塩湖」に似ていると話題になり父母が浜が注目されるようになった。このきれいな海と夕陽を多くの方に知ってほしいと思い続けていたので奇跡が起きたと思った。

苦難

お客様がたくさん来ていただいているが交通面が整っておらず、渋滞などでお客様や住民の方が共に困るときがあるのではないかと思う。皆さんが心地よく過ごせるような環境整備を整えたい。

続けてきたこと

二十五年以上、月に一回の清掃の日を決めて清掃活動を続けてきた。その活動に共感してくださった方が、一人また一人と増え、今では小学校低学年から八十六歳までの方が参加し、2021年には百二十六名になった。

父母が浜に対する想い

この海や夕陽の美しさを一人でも多くの方に知っていただきたい、来ていただきたい。そして、この景色を残し続けたい。

今後の展望

この活動がほかの地域にも広がり、この父母が浜にいつまでも人が来続けてくれることが目標。そして、地元の人と町外から来た方と交流が生まれ、お互いの気持ちを理解、尊重し良い関係が生まれること。